令和２年７月２２日

様

専門高校生徒の進学機会の拡大等に関する要望書

農業・工業・商業・水産・家庭・看護情報・福祉の専門学科及び総合学科

公益財団法人産業教育振興中央会
全国産業教育振興会連絡協議会
全国農業高等学校長協会
公益社団法人全国工業高等学校長協会
全国商業高等学校長協会
全国水産高等学校長協会
全国高等学校長協会家庭部会
全国看護高等学校長協会
全国専門学科「情報科」高等学校長会
全国福祉高等学校長会

産業教育要望団体一覧

団体名・代表者名	所在地・電話・ＦＡＸ
公益財団法人産業教育振興中央会 会　長　　浦　野　光　人 （元株式会社ニチレイ会長） 理事長　　杉　江　和　男 （サッポロホールディングス(株)取締役）	〒102-0072　千代田区飯田橋2-8-1 工業教育会館6階 TEL 03-5211-6861　Fax 03-5211-6863
全国産業教育振興会連絡協議会 会　長　　浦　野　光　人 （元株式会社ニチレイ会長） 理事長　　西　澤　宏　繁 （東京都産業教育振興会会長）	〒102-0072　千代田区飯田橋2-8-1 工業教育会館6階 （公益財団法人産業教育振興中央会内） TEL 03-5211-6861　Fax 03-5211-6863
全国農業高等学校長協会 理事長　　齋　藤　義　弘 （東京都立農業高等学校長）	〒102-0074　千代田区九段南4-3-3 ｼﾙｷｰﾊｲﾂ九段南2号館104号室 TEL 03-5357-1666　Fax 03-5357-1667
公益社団法人全国工業高等学校長協会 理事長　　片　受　健　一 （神奈川県立神奈川工業高等学校校長）	〒102-0072　千代田区飯田橋2-8-1 工業教育会館 TEL 03-3261-1500　Fax 03-3261-2635
全国商業高等学校長協会 理事長　　林　　修 （東京都立芝商業高等学校長）	〒160-0015　新宿区大京町26 全商会館 TEL 03-3357-7911　Fax 03-3341-1039
全国水産高等学校長協会 理事長　　古　木　正　彦 （静岡県立焼津水産高等学校長）	〒425-0026　静岡県焼津市焼津 5-5-2 静岡県立焼津水産高等学校内 TEL054-628-6148　Fax 054-628-1556
全国高等学校長協会家庭部会 理事長　　岡　島　まどか （東京都立忍岡高等学校校長）	〒102-0071　千代田区富士見町1-5-6 TEL 03-3261-0617　Fax 03-3288-1670
全国看護高等学校長協会 理事長　　山　田　直　子 （埼玉県立常盤高等学校長）	〒338-0824　さいたま市桜区上大久保519-1 埼玉県立常盤高等学校内 TEL 048-852-5711　Fax 048-840-1044
全国専門学科「情報科」高等学校長会 会　長　　山　岸　　隆 （千葉県立柏の葉高等学校長）	〒277-0882　千葉県柏市柏の葉6-1 千葉県立柏の葉高等学校内 TEL 04-7132-7521　Fax 04-7133-2435
全国福祉高等学校長会 理事長　　高　橋　福太郎 （学校法人東奥学園東奥学園高等学校長）	〒030-0821　青森県青森市勝田2-11-1 東奥学園高等学校内 TEL 017-775-2121　Fax 017-775-2137
全国総合学科高等学校長協会 理事長　　濱　田　准　一 （東京都立若葉総合高等学校長）	〒206-0822　東京都稲城市坂浜1434-3 東京都立若葉総合高等学校内 TEL 042-350-0300　Fax042-350-0303

専門高校生徒の進学機会の拡大等に関する要望

農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉の専門学科及び総合学科を設置する高等学校（以下「専門高校」）では、職業に関する教育を行うことにより、我が国の将来を担う専門的職業人を育てるという重要な役割を持っています。

今日、我が国においては、人工知能 AI や IoT などの技術の急速な発展に伴う Society5.0 が実現する時代に入り、第４次産業革命が進展するなど産業構造も大きく変化し、これまで人が担っていた仕事の領域が大きく変わるなど、職業に必要とされる知識・技術も高度化してきています。このような中、専門高校の生徒は、専門高校で身に付けた専門的な知識、技術・技能を更に高め、かつ、より高度な資格取得を目指すため、大学、短期大学等の高等教育機関への進学を目指す者が多くなっています。しかしながら、専門高校はその目的から、普通科の高校とは教育課程も大きく異なり、普通科の生徒を念頭に置いた入学者選抜試験においては、極めて不利な状況にあります。

また、とりわけ今年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、専門高校生徒を対象とした各種コンテストや、生徒が取得を目指す各種資格・検定試験等が中止、延期又は規模縮小等となり、入学者選抜における評価に不利が生じるとの不安もあります。さらには、新型コロナウイルス感染症の影響により経済的負担が増大した保護者への経済的負担の軽減措置も喫緊の課題です。

このため、高等教育機関へ進学する専門高校の生徒の進学機会の拡大等に係る次の事項について、特段のご理解とご高配をお願いいたします。

１　専門高校卒業生を対象とした入学者選抜の実施・拡充

（１）大学入学者選抜における「総合型選抜」「学校推薦型選抜」の適切な活用及び「専門学科・総合学科卒業生選抜」の積極的な導入

（２）各種国家資格、専門高校の校長会等が実施する各種検定及び認定制度、農業クラブや家庭クラブ、生徒商業研究発表大会をはじめとする生徒の各種発表会等での活動の実績、インターンシップ等の体験活動を評価した入学者選抜の実施

（３）専門教科（簿記など）を取り入れた「大学入学共通テスト」の実施・拡充

２　新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対応した入学者選抜における配慮

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、臨時休校等が実施されていること、及び専門高校生徒を対象とした各種コンテスト、生徒が取得を目指す各種資格・検定試験等が中止、延期又は規模縮小等となっていることから、大学入学者選抜における「総合型選抜」「学校推薦型選抜」での配慮、専修学校専門課程における「専門学校入学者選抜」での配慮

３　各種国家資格、専門高校の校長会等が実施する各種検定等で取得した資格を大学等における単位として認定する制度の拡充

４　「専門職大学・専門職短期大学」の充実
（１）専門高校での専門教育を踏まえた専門職大学・専門職短期大学の設置促進
（２）専門高校の特性を踏まえた活動等を重視した入学者選抜の実施
（３）専門高校での教育を踏まえた連携、継続した「カリキュラム」の編成等（普通科からの入学者との相違を踏まえた「カリキュラム」の設定等）

５　高等学校専攻科からの大学編入学の積極的な受入

６　大学等進学後の給付型奨学金及び授業料減免制度の拡充･充実